

令和 8 年度 第 1 回 府中市市民協働推進会議市民協働・共創促進事業選定・評価部会
開催結果

1 日 時 令和 8 年 5 月 1 3 日（水） 午後 1 時 4 5 分から午後 4 時 4 5 分まで

内容	時間
市民協働・共創促進事業 報告会	午後 1 時 4 5 分から午後 4 時 5 分まで
市民協働・共創促進事業 評価会 ※部会	午後 4 時 1 5 分から午後 4 時 4 5 分まで

2 会 場

府中市市民活動センタープラッツ 地域支援事務室 第 3 会議室

3 出席者 （委員）五十嵐耕大部会長、芝喜久子部会員、田中誠部会員
（オブザーバー）福嶋協働共創推進課長、中村亮一アドバイザー
（事務局）加瀬協働共創推進課主査、大藤協働共創推進課主査、徳吉事務職員

4 欠席者 なし

5 傍聴者 なし（事業審査のため非公開）

6 議 事 令和 7 年度市民協働・共創促進事業報告会に関わる評価審査

7 会議内容

- (1) 市民協働・共創促進事業について各団体から成果報告を受け、各部会員が府中市市民協働・共創促進事業評価制度実施基準に基づき、各事業について意見交換、評価を行った。
- (2) テーマ型市民協働・共創促進事業「中高生世代の居場所提供事業」については、「若者主体で実施され、市の課題にも沿った意義の高い取組であり、市との連携や既存資源の活用も適切に行われている。一方で参加者数の更なる増加を期待したい。総じて一定の効果は認められるが、集客や費用面の改善が求められる事業である。」と結論付け、「A」評価とした。
- (3) テーマ型市民協働・共創促進事業「府中ソーシャルキッズラボ（子ども主体・社会貢献体験プログラム）」については、「社会貢献活動の機会提供として一定の意義はあるが、内容が一部限定的であるように見受けられ、事業目的との整合性に課題があると考ええる。集客や広報をはじめ、事業設計の段階から実施までに、もう少し活動内容を煮詰められると更に良い活動ができたと考ええる。総じて効果は一部認められるが、改善すべき課題も多く、今後に期待したいものである。」と結論付け、「B」評価とした。
- (4) テーマ型市民協働・共創促進事業「平和都市宣言 40 周年に向けた周知啓発の企画・

提案」については、「ロゴや動画など成果物の質が高く、周知啓発として一定の効果が認められる。一方で予算の妥当性や課題設定、今後の活用方針に改善の余地がある。総じて成果は十分あるが、更なる発展が期待される事業である。」と結論付け、「A」評価とした。

- (5) テーマ型市民協働・共創促進事業「府中市 特殊詐欺体験会」については、「重要なテーマに対し一定の効果は認められるものの、手法の有効性や波及効果に課題がある。参加者数や対象設定、他手法との比較検討については、計画から実施まで時間が限られていたが、もう少々市とすり合わせを行う必要があったと考えられる。総じて一定の成果はあるが、本事業目的に到達するために、今後も継続的に改善し実施を頂きたい事業である。」と結論付け、「B」評価とした。